

統計アラカルト

熊本の統計情報 平成25年11月29日

県民の皆様に統計を身近に感じていただくためのページです。

毎月1回のペースで色々な統計に関する話題・データを紹介します。

アベノミクス効果！景気は良くなった？



最近、アベノミクス効果で、「景気が良くなった。」という会話を耳にすることもあるかと思います。では、そもそも、景気とはどのようなものなのでしょうか？

景気とは、元々、中世において、景色・雰囲気などの意味合いを込めて使われてきたものですが、現在では、売買や取引などの「経済活動全般の動向」として使われています。また、併せて世間一般の社会的心理を含めて捉えるケースも多くなっています。

ところで、経済は様々な要因により変動します。例えば、ビールの売上は夏場に多くなります。これは「季節変動」と呼ばれます。

季節変動が1年を周期として起きるのに対して、数年を周期として起きる変動が「景気変動」です。景気変動は、経済社会の活動が活発になり、人手不足が生じるような時期(拡張期)と経済社会の活動が停滞し、失業が増加するような時期(後退期)がみられます。拡張期と後退期が交互に表れ、数年を周期として繰り返すので、景気循環(Business Cycle)とも呼ばれます。

景気循環の中で、景気が拡張期から後退期に変化するときに「景気の山」、景気が後退期から拡張期に変化するときに「景気の谷」と言います。

ここ50年の景気循環を表したものが以下の表です。

(参考)国及び熊本県の景気基準日付の比較

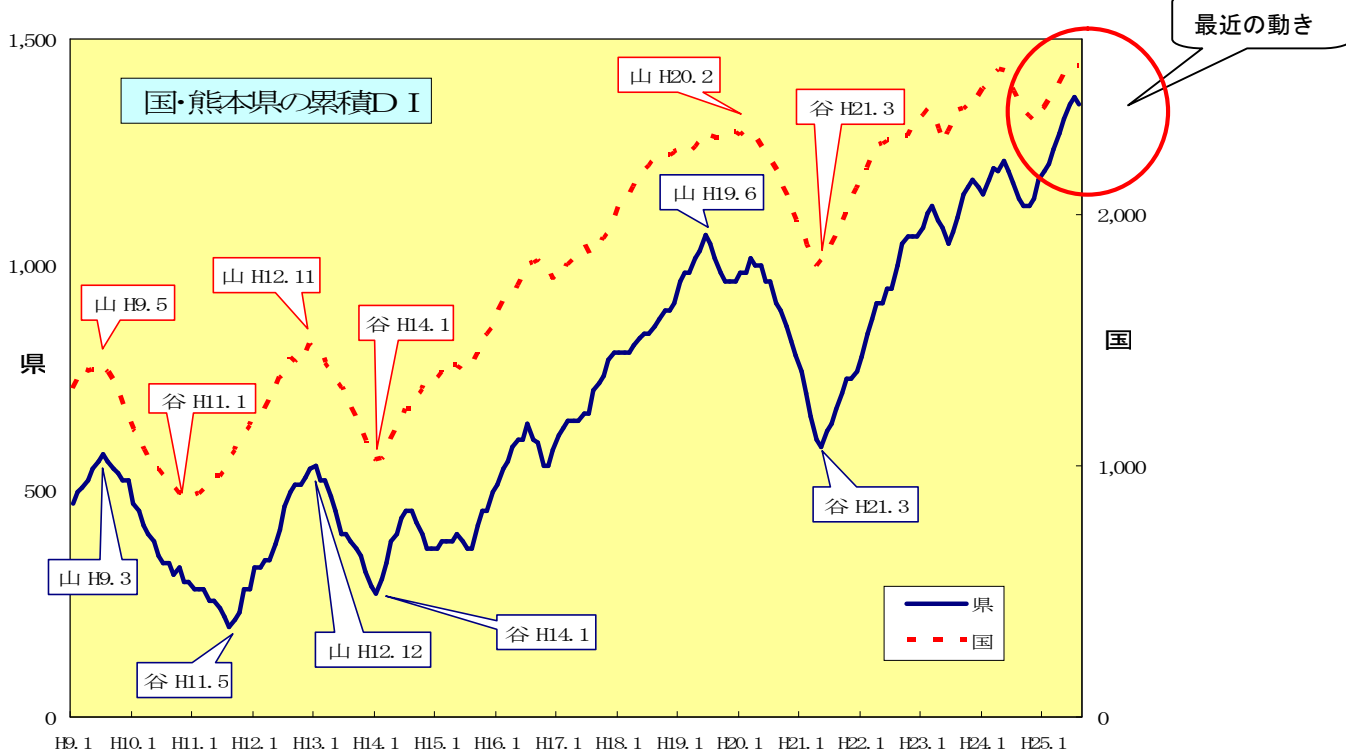
| 景気循環 | 国 | | | | | 熊本県 | | | | |
|-------|--------|--------|--------|----------|----------|-------|--------|-------|----------|----------|
| | 谷 | 山 | 谷 | 期間 | | 谷 | 山 | 谷 | 期間 | |
| | | | | 拡張 | 後退 | | | | 拡張 | 後退 |
| 第5循環 | S37.10 | S39.10 | S40.10 | か月 24 | か月 12 | S37.9 | S39.9 | S40.8 | か月 24 | か月 11 |
| 第6循環 | S40.10 | S45.7 | S46.12 | 57 | 17 | S40.8 | S44.10 | S46.2 | 50 | 16 |
| 第7循環 | S46.12 | S48.11 | S50.3 | 23 | 16 | S46.2 | S49.1 | S50.2 | 35 | 13 |
| 第8循環 | S50.3 | S52.1 | S52.10 | 22 | 9 | S50.2 | S51.9 | S52.7 | 19 | 10 |
| 第9循環 | S52.10 | S55.2 | S58.2 | 28 | 36 | S52.7 | S55.2 | S58.4 | 31 | 38 |
| 第10循環 | S58.2 | S60.6 | S61.11 | 28 | 17 | S58.4 | S59.12 | S62.3 | 20 | 27 |
| 第11循環 | S61.11 | H3.2 | H5.10 | 51 | 32 | S62.3 | H3.3 | H5.12 | 48 | 33 |
| 第12循環 | H5.10 | H9.5 | H11.1 | 43 | 20 | H5.12 | H9.3 | H11.5 | 39 | 26 |
| 第13循環 | H11.1 | H12.11 | H14.1 | 22 | 14 | H11.5 | H12.12 | H14.1 | 19 | 13 |
| 第14循環 | H14.1 | H20.2 | H21.3 | 73 | 13 | H14.1 | H19.6 | H21.3 | 65 | 21 |
| 平均 | | | | 37.1 | 18.6 | | | | 35.0 | 20.8 |

直近の第14循環では、拡張期が戦後最長の拡張期間だったことから「いざなぎ景気」と、後退期をリーマンショックをきっかけとしたことから「世界同時不況」と呼ばれています。

国や各都道府県では、景気循環をとらえるために、生産、雇用など景気変動に関係する分野の代表的な指標をもとに景気動向指数を作成しています。景気の現状把握や将来予測に役立つものです。

下の図は、景気動向指数をもとに、景気の動きを表したものです。国の景気の山・谷と熊本県の景気の山・谷は、おおむね一致していることがわかります。(累積DIのグラフの高さは、景気の良し悪しを示すものではありません。)

また、最近では、景気は拡張局面にあることが推測されます。アベノミクスの効果でしょうか？



※毎月作成しているDIの月々の値を積み上げたものを累積DIといいます。
累積DIは、そのグラフが描く山・谷が景気の高・谷と概ね対応しているため、景気転換点を容易にとらえることができます。

熊本県では、おおむね毎月末に、景気動向指数を熊本県ホームページに公表しています。
景気の動向を見てください！ (<http://www.pref.kumamoto.jp/site/statistics/doukou.html>)

※内閣府経済社会総合研究所の資料を参考に作成しております。

内閣府 景気動向指数ホームページ http://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/menu_di.html

熊本県の統計情報は「 <http://www.pref.kumamoto.jp/site/statistics/> 」をご覧ください。

次回の「統計アラカルト」は、12月27日(金曜日)に掲載予定です。

問合せ先: 熊本県企画振興部交通政策・情報局統計調査課 総務資料班 〒869-8570 熊本市中央区水前寺 6-18-1

電話: 096-333-2174 / Fax: 096-384-7544 / メール: toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp